リタ・ヘイワース

Rita Hayworth

リタ・キャンシノ ☒ Rita Cansino

生年月日 1918/10/17

出身地 アメリカ／ニューヨーク市ブルックリン

没年 1987/05/14

関連人物 オーソン・ウェルズ（元夫）
ジェームズ・ヒル（元夫）
ディック・ヘイムズ（元夫）
マーク・マケロー（孫）

【バイオグラフィ】

■本名はMargarita Carmen Cansino。父はラテン・ダンサー、母もダンサーだった。幼い頃から父にダンスを習い、メキシコなどのクラブで踊っていた。ＦＯＸから３５年「ダンテの地獄篇」で映画デビュー（同年の“Under the Pampas Moon”がデビューという説もある）。出演作を重ねる内に認められ、３６年の「ラモナ」の主演に選ばれたが、ＦＯＸが２０世紀と合併するゴタゴタの中で出演は白紙に戻され、翌年の「ガルシアの伝令」を最後に解雇。同年コロンビア作品の「完全犯罪」に出演し、一度目の結婚を期にリタ・ヘイワースと改名。「麗人野球団」で再スタートとなった。以降、ホークスの「コンドル」、「いちごブロンド」と出演ごとに人気も上がり、「血と砂」、「踊る結婚式」と絶頂期を迎えた。「ギルダ」での長い手袋を踊りながら脱ぎ捨てるシーンはあまりにも有名で、“ハリウッドのセックス・シンボル”と評されていたのもこの頃。４３年オーソン・ウェルズと再婚後、娘も生れたが４７年離婚。その後もインドの王子やディック・ヘイムズ、ジェームズ・ヒルなどと結婚し、その都度数年間映画界から離れることでも有名だった。８７年、アルツハイマー病で他界。

【フィルモグラフィ】

ウエスタンヒーローズ／西部劇名場面集（1977）	出演
サンタマリア特命隊（1972）	出演
渚の果てにこの愛を（1970）	出演
バスタード（1968）	出演
残虐の掟（1967）	出演
悪のシンフォニー（1966）	出演
銭の罠（1965）	出演
妖艶美女大全集／銀幕の女神たち（1965）	出演
サーカスの世界（1964）	出演
楽しい泥棒日記（1962）	出演
コルドラへの道（1959）	出演
旅路（1958）	出演
夜の豹（1957）	出演
海の荒くれ（1957）	出演
雨に濡れた欲情（1953）	出演 :サディ・トンプソン
情炎の女サロメ（1953）	出演
醜聞（スキャンダル）殺人事件（1952）	出演
カルメン（1948）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

上海から来た女（1947）	出演
地上に降りた女神（1947）	出演
ギルダ（1946）	出演
今宵よ永遠に（1945）	出演
カバーガール（1944）	出演
晴れて今宵は（1942）	出演
運命の饗宴（1942）	出演
血と砂（1941）	出演
踊る結婚式（1941）	出演
いちごブロンド（1941）	出演 :ヴァージニア・ブラッシュ
紐育（ニューヨーク）の天使（1940）	出演
ミュージック・イン・マイ・ハート（1940）	出演
コンドル（1939）	出演
嵐の十字路（1938）	出演
麗人野球団（1937）	出演
空のギャング（1937）	出演
テキサスは大騒ぎ（1937）	出演
完全犯罪（1936）	出演
ガルシアの伝令（1936）	出演
可愛いオディ（1935）	出演
コブラ・タンゴ（1935）	出演
ダンテの地獄篇（1935）	出演
ピラミッドの殺人（1935）	出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.